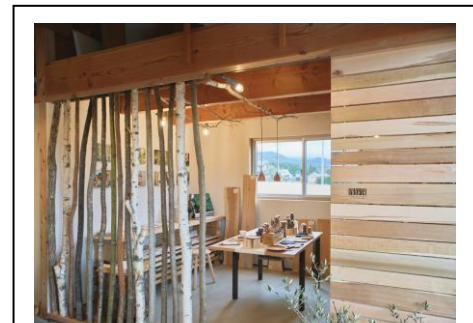


令和6年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北アルプス地域材活用発信拠点推進事業
事業主体 (連絡先)	北アルプス森とつながる暮らし案内所 北安曇郡松川村 3363-861
事業区分	産業振興、雇用拡大(その他)
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,759,059円(うち支援金: 1,031,000円)

事業内容

- ◆活動拠点の設立
ショップオープン
木工品、オリジナル商品、板材販売
木に関する相談窓口
- ◆オリジナル商品の開発・制作
- ◆周知活動
リーフレット(コンセプトペーパー)作成
Web・ECサイトの開設
- ◆イベント参加
森、道、市場 2024 / MCBF / 製材マルシェ
ウッドコレクション 2024 / ハウドーナツでの
出張展示・販売



【もりとくらショップ】

【目標・ねらい】

- ①拠点の設立
- ②オリジナル商品開発
- ③リーフレット制作
- ④Web・ECサイト開設

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ◆オープンイベント 約100名の参加
- ◆通常オープン一日平均約3~5組来店
- ◆ワークショップ開催 計3回 約50名参加
- ◆作家作品6組出店 30点以上販売
- ◆オリジナル商品 5品開発 50点以上販売
- ◆材料や木に関する相談
プロ:3件以上 一般:5件以上
- ◆オリジナル商品販売により木の良さを伝え木質化、
ゼロカーボンへつながる

※自己評価【A】

【理由】

これまで行政主導の繋がりを木に関わる従事者が地域を越えて主体的に連携し、北アルプス材の用材活用に向けた具体的な取り組みをすることで、一般ユーザーや木工家に関心を持ってもらい、参加してもらうことができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。(今後の事業展開、取組の継続に向けた財源確保など)。

周知活動や商品開発などを実施することで、エンドユーザーの関心を高めたり、購買につなげたりすることが出来ました。また県内外のプロの方からも北アルプス材をどうやったら使えるのかなどの裾野のニーズに応えていくことが、北アルプス材の適切な木工用材活用にもつながると実感しています。

今後も引き続き、長野県地域振興局や各自治体とも連携をしながら、また北アルプスエリアで木に関わる従事者らとのつながりをより深めていくことが、地域連携の強化につながり、また適切な森林資源の活用につながると考えます。

商品開発、SNSやECサイトを活用したり、ふるさと返礼品、卸販売をしたりしていくことで、財源確保をしていくとともに、北アルプス材を使った取り組みを広く伝えていくことで豊かな自然環境を未来に繋げていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある